

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と指導 理念について機会があれば唱和しているが、指導することは少なかった。事業所の特徴等も含め、しっかりと再指導する必要がある。	全職員が理念とは何かを説明できる。	①学習会の実施 ②理念の唱和	①6か月 ② 通年
2	49	外出支援の拡充・新しい行事の提案 イベントや個別支援の外出がマンネリ化している。新しい情報を再収集し、入居者が楽しめる環境を拡充する。	新しい行事の企画、または環境の整備	①職員会議の実施(提案・情報収集) ②企画の実施 ③事業所環境の再整備	①3か月 ② 通年 ③ 通年
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。